

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスアウラ		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年3月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	始まりの会 帰りの会	お子様が日直当番活動前に始まりの会、帰宅前に帰りの会を実施しています。全員で着席し今日の活動内容の説明や1日の振り返りを行っております。	お子様主体で動き、時間管理まで行えるよう、引き続き支援を行ってまいります。
2	調理実習	器具の使い方を教えるだけでなく、最後の片付けまで自分たちで行うよう促しております。	お子様がメニューを考案し、調理まで行えるよう支援を工夫してまいります。
3	レゴプログラミング	お子様同士で順番に作業を行い、協力して取り組むことでコミュニケーションをとりやすい環境づくりを行っております。	レゴプログラミングの難易度を上げ、工夫したり試行錯誤を繰り返していく能力を身に付けてもらえる支援を行ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域、他事業所との交流	法人内では他事業所との交流を行う機会を設けていますが、地域施設との交流や地域住民との交流の場を設けることができておりません。	地域の施設や住民と交流ができる場を設けていけるよう、情勢や保護者様の意見をくみ取りながらお子様が楽しめるイベントの実施を検討してまいります。
2	保護者同士の交流	保護者参観日は実施しておりますが、保護者同士の交流の場が設けられておりません。支援スペース以外の場所で保護者様が集まれる場所がないのが大きな原因です。	サービス提供時間前の時間帯での開催を検討し、保護者様にアンケートを取り実施できるよう検討してまいります。
3	専門性のある支援	理学療法士や作業療法士の働き手が少なく、現在は専門的な支援を行える有資格者が不在となっております。	資格保有者の求職活動を積極的にを行いながら、多様な支援ができる状態を目指してまいります。